詳しい財務情報は当社のIRサイト(株主・投資家情報)をご覧ください。https://www.kenkomayo.co.jp/ir ケンコーマヨ IR 検索

当期のポイント

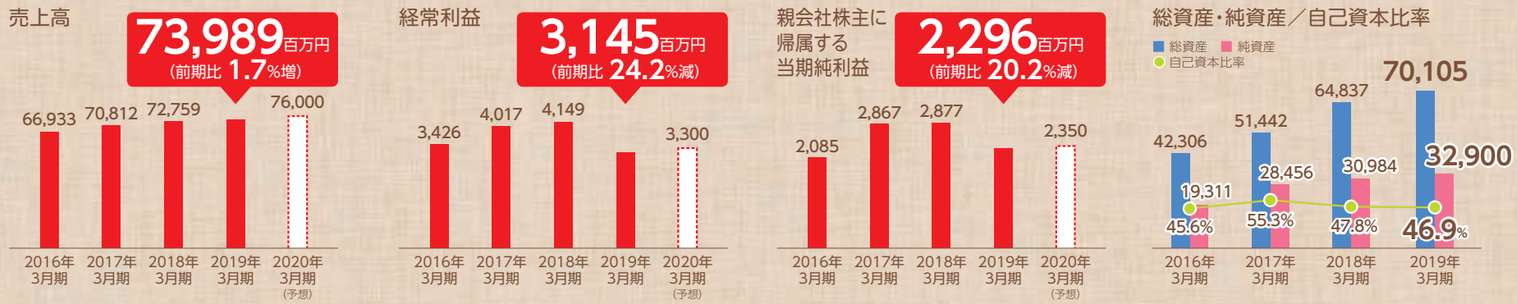
【売上高】前期比で1.7%の微増

- 調味料・加工食品事業は、主力商品のポテトサラダを中心としたサラダ・総菜類が減収
- 総菜関連事業等は、ダイエットクック白老新工場、関東ダイエットクック 神奈川工場の稼働による効果で増収

【利益面】前期比は減益であるものの、修正予想は上回る

- 立ち上げから軌道乗せまでの新工場関連費用の増加
- 工場を中心とした人件費の上昇

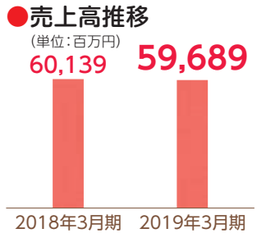
●連結財務ハイライト(単位:百万円)



セグメント別営業概況

調味料・加工食品事業 80.7%

●売上高推移

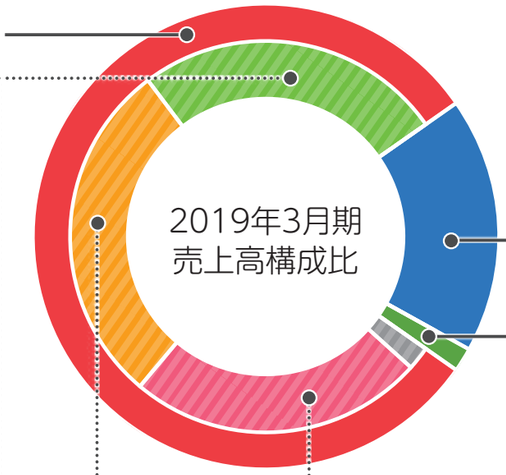


主な事業内容

サラダ・総菜類(ロングライフサラダ・和惣菜等)、タマゴ加工品(厚焼き卵、タマゴサラダ等)、マヨネーズ・ドレッシング類の製造・販売

売上高 59,689百万円

セグメント損益 3,219百万円



サラダ・総菜類

売上高18,960百万円

ポイント
- 主力の1kg形態や小型形態のポテトサラダが減少
  →2019年3月期第3四半期以降、1kg形態のポテトサラダは回復基調

まるごと北海道®
ポテトサラダ さやか

和彩万菜®
大根とゆず皮の甘酢和え

タマゴ加工品

売上高21,042百万円

ポイント
- 麺用の錦糸卵やお弁当用のだし巻き卵、オムライス用のスクランブルエッグの販売が増加

惣菜亭®だし巻き卵 (100g)

惣菜亭®厚焼き卵 (100g)

冷凍ニューホテル
スクランブルエッグ

マヨネーズ・ドレッシング類

売上高18,149百万円

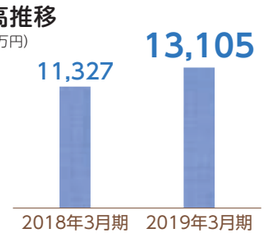
ポイント
- 外食やコンビニエンスストア向けのソース類が伸長
- タルタルソースやバターソース等の販売が好調

リッチテイスト
タルタルソース

バターソース

総菜関連事業等 17.7%

●売上高推移



主な事業内容

国内の連結子会社7社が行う事業

フレッシュ総菜(日配サラダ・和惣菜)の製造及び量販店等への販売、ケンコーマヨネーズからの調理加工食品及びタマゴ加工品の生産受託事業

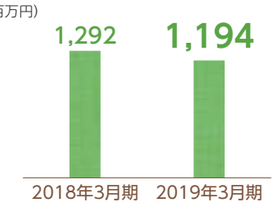
ポイント
- ダイエットクック白老新工場、関東ダイエットクック 神奈川工場の稼働による売上高の伸長
- 主力商品のポテトサラダ、季節商品の売上高増加

売上高 13,105百万円

セグメント損益 △83百万円

その他 1.6%

●売上高推移



主な事業内容

ショップ事業(Salad Cafeショップ)及び海外事業※

※海外事業は持分法適用会社のため売上高には含まれません。

売上高 1,194百万円

セグメント損益 6百万円

SAROUND 小田急百貨店新宿店

夏野菜のグリーンサラダ